

活動
レポート

日吉津海岸クリーン作戦& 日野川河口・海岸植物等学習会

H28. 8. 28 場所：日吉津村海岸、日野川河口



ハマニガナ

海岸をきれいに、日野川河口や海岸の豊かな自然を知ろう！



▲日吉津海岸クリーン作戦の様子



▲日野川河口・海岸植物等学習会

8月最後の日曜日、早朝の日吉津海岸に約500人のボランティアが集まり、浜辺を一斉清掃しました。日野川の源流と流域を守る会からも30名以上が参加し、気持ちの良い汗を流しました。

清掃の後は、昨年に引き続き、海岸植物等について学ぶ学習会を開催しました。

まず、鳥取県西部希少野生植物保全調査研究会の藤原文子さんを講師に迎え、海岸～河口まで歩きながら、厳しい自然環境下で自生する植物の解説を受けました。参加者はハマゴウやハマニガナの鮮やかな花やハマボウフウの葉の芳香などを楽しみつつ、熱心に観察しました。

植物の学習会に続いて、日野川河口近くにある日野川水系漁業協同組合の鮎種苗場を見学しました。佐藤英夫組合長をはじめ職員の方から、日野川における鮎の生息状況の変化や養殖過程における苦労等について説明を受け、参加者は水槽の中を元気に泳ぐ鮎を食い入るように見学しました。



- 説明や指示がわかりやすく、清掃作業がスムーズにできた。
- 様々な海岸植物を楽しく観察して知ることができ、これからの楽しみができた。
- 子どもがいろいろ興味を示すことがあり、参加して良かった。
- 鮎の育成施設の見学は貴重な経験になった。
- 個人で見てもわからないことを専門家から説明を受けて理解できた。知るとは楽しいことだ。

参加者の
声

平成28年度 森と水に親しむ活動を支援

日野川の源流と流域を守る会では、日野川流域の森、水辺の自然環境や歴史文化等について、将来を担う子どもたちや流域住民の方に、体験活動を通して理解を深めていただく活動を支援しています。本年度の取組を紹介します。日野川流域の森や水に親しむ活動を活発にしましょう。

日野川源流探訪及び米子市水道局水源かん養林の見学【米子市水道局主催】



H28.6.5

場所：日南町新屋



米子市水道局は前年に続き日野川源流探訪を企画し、ガイドは県立大山自然歴史館の矢田貝館長が務めました。参加者は49人（うち中学生以下1人）と大盛況で、参加者からは「日野川に対する環境保全の意識が高まった」、「水源かん養林の見学を通じて、米子市水道局の取組が理解できた」などの感想が寄せられ、米子市水道局の取組や日野川について学ぶことができた有意義な活動でした。

ゲンジボタル・ヒメボタル観察会&ナイトウォークin鏡ヶ成

H28.7.17

場所：休暇村奥大山

休暇村奥大山は、標高920mの鏡ヶ成に生息するホタルの生態を学び、自然とふれあうことを目的にホタル観察会とナイトウォークを開催しました。まず、講師からホタルの種類や生態について解説があり、その後ホタル観察ポイントまで親子で手をつないでナイトウォークを行いました。ナイトウォークでは、大自然の静けさの中で昆虫や野鳥の声を聞き、きれいな星空を見ることができました。現地ではホタルとふれあい、参加者も「これはオス・メス」など、非常に興味を持って観察していました。



15周年企画

日野川フォトコンテスト入賞作品一覧

日野川の清流、流域の自然の美しさ、流域に息づく生活文化や伝統。

私たちの誇りである日野川の素晴らしさを伝える「日野川写真コンテスト」のこれまでの入賞作品を紹介します。

本年度は、日野川流域のすばらしさを伝えるためこれら入賞作品の巡回展示を行っており、来年も引き続き展示を予定しています。

日野川フォトコンテスト作品展

- 5月 大山自然歴史館(大山町)
- 6月 道の駅にちなみ日野川の郷(日南町)
- 8月 鳥取大学医学部附属病院(米子市)
- 11月 みなとさかい交流館(境港市)

【平成22年 日野川フォトコンテスト】

 グランプリ



「アユ、産卵の時。」中谷英明

平成22年日野川フォトコンテスト入賞作品		
グランプリ	アユ、産卵の時。	中谷英明
金賞	清流	真砂昇平
金賞	薄化粧	深田春男
金賞	ゴールに向かって	渡辺敏美
銀賞	清流	進藤ふじ子
銀賞	春風	大森博
銀賞	雪景色	米積孝賢
銀賞	佐川土手の桜並木	國頭暉一郎
銀賞	日野川旅情	佐伯範夫
銀賞	雲海	栩木建明
銀賞	日野川くだり	野坂正昭
銀賞	桜とダムの流れ	山田洋司
銀賞	日野川の宝物	三好雅之
銀賞	雪の緑水湖	枝野久雄

平成24年日野川スマホ携帯写真コンテスト入賞作品		
グランプリ	川沿いから望む光	ちゃぼ
入賞	白い共演	輝楽
入賞	朝の王子	てんきゅ
入賞	街を潤す	しげままん
入賞	水鏡	りん☆たろう

平成25年日野川スマホ携帯写真コンテスト入賞作品		
グランプリ	夕日の向こうには 明るい明日がある	chihiro
入賞	水入らず	大山散歩
入賞	日野川の	穴
入賞	共存	ようちん
入賞	この水も日野川の源流	ははまる
入賞	川は流れる	しげままん
入賞	春の日野川	野坂政昭



金賞「清流」真砂昇平



金賞「薄化粧」深田春男



金賞「ゴールに向かって」渡辺敏美

【平成24年 第1期 日野川スマホ携帯写真コンテスト】

 グランプリ



「川沿いから望む光」 ちゃぼ

【作品のコメント】

川沿いを散歩中に思わず、シャッターをきりたくなる瞬間が訪れました。様々な命が生まれる川は素晴らしい景色も生んでくれるみたいです♪
(撮影場所)米子市



入賞 「白い共演」 輝楽



入賞 「朝の王子」 てんぎゆ



入賞 「街を潤す」 しげまん



入賞 「水鏡」 りん☆たろう

【平成25年 第2期 日野川スマホ携帯写真コンテスト】

 グランプリ



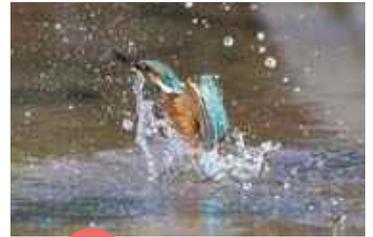
「夕日の向こうには明るい明日がある」
chihiro

【作品のコメント】

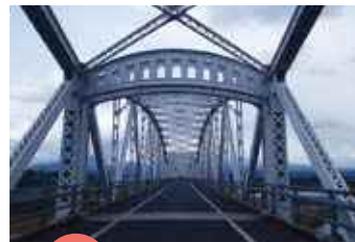
日吉津へ向かう途中に見た空があまりに眩しく、きらきらと光った川がとても美しく、夢中で写真に収めました。何枚も撮ったのですが、やはり秒刻みで変わる空。最初の一枚目が一番、心に響いたのでこの写真を応募させて頂きました♪



入賞 「水入らず」 大山散歩



入賞 「日野川の」 穴



入賞 「共存」 ようちん



入賞 「春の日野川」 野坂政昭



入賞 「この水も日野川の源流」
ははまる



入賞 「川は流れる」
しげまん

15周年企画 団体会員の紹介

日野川の源流と流域を守る会の活動は個人・法人・自治体など多くの会員の皆さまによって支えられています。

本会の15周年を記念し、日頃の感謝を込めて、全ての団体会員(77)を紹介します。

(50音順)

企 業		
	大山ハム(株)	鳥取県機船まき網漁業組合
(有)浅中錦松園	株大山緑化建設	(一社)鳥取県建設業協会西部支部
(有)安達住建	ダイニチ技研(株)	(一社)鳥取県建設業協会日野支部
(有)池本シービー建設	株タナカ技建	鳥取県西部森林組合
株稲田組	株チロル	鳥取県西部地区木材業組合
イワタ建設(株)	(有)坪倉組	鳥取県石油(協)境港支部
株ウオタニ	株テイ・エム・エス	(公財)鳥取県造林公社西部出張所
株エース・プラン	永瀬産業(株)	鳥取大学医学部
王子製紙(株)米子会場	(有)浜本組	鳥取日野森林組合
(有)小倉興産	株平井組	日南町商工会
(有)音田工務店	(有)平井工業	日南ショッピングセンター(協)
共和水産(株)	富士印刷(有)	日南町森林組合
(有)錦海化成	堀田石油(株)	日野川水系漁業協同組合
株グリーンシャイン	(有)松本組	NPO法人フォレストアカデミージャパン
株グリーンステージ奥大山ファクトリー	みずほ米穀(株)	学校法人美哉幼稚園
境港魚市場(株)	美保テクノス(株)	米子管工事業(協)
境港海陸運送(株)	株モチダ	米子商工会議所
坂口合名会社	株山根	(一社)米子青年会議所
サワタ建設(株)	(有)米子造園	市町村
サンイン技術コンサルタント(株)	株米子木材市場	江府町
山陰緑化建設(株)	その他団体	大山町
山陰冷蔵(株)	黒坂水産振興組合	日南町
三光(株)	境港商工会議所	日吉津村
株さんれいフーズ	(一社)境港水産振興協会	日野町
株シモモト	境港水産物直売(協)	米子市
生山砒業(株)	境港鮮魚仲買(協)	米子市水道局
シンワ技術コンサルタント(株)	鳥取県観光事業団とっとり花回廊	

幹事の部屋

日野川の源流と流域を守る会の幹事を紹介します。
初回は、幹事の染矢進さんです。

当会入会の動機

戦争中の疎開先に、夏は子供の天国となる川が近くに在り、騒ぎ声の家まで届いていた。

就学前の私は、年長の子に連れられ川遊びが日課になり、泳ぎや釣りもそこで覚えた。

たしか終戦の日も川で遊んでいて、近所の大人に叱られた記憶がある。

その後、生活の変転で山や川とは疎遠となったが、ある夏社用で岐阜県の郡上市に行った時、川で楽しそうに遊んでいる子供の一団を見つけ、昔と同様な川との付き合いが続いていることに感激した。近くの人に聞いたところ「川の手入れや子供たちの見守りは、昔から続けている」といわれ、小さなことの積み重ねが如何に大事な事かを痛感するとともに、会社定年後にやりたい事が見えた一瞬でもあった。

会社を定年退職し、当地に帰ってきて何年か後、当会の存在を知り、早々に入会して十数年が経ったが、何をしてきたのか判然とせぬまま現在に至っているが、今後も会の発展のため微力ながら尽力する所存である。



幹事 染矢 進

案内 平成28年これからのイベント予定 [H28.11.1時点]

時 期	イベント名	内 容	開催場所
11/6(日)	日野川写真塾&平成のふいご祭見学	日野町で開催される「平成のふいご祭」に参加し、その後、写真撮影勉強会を開催します。	日野町ほか
11/13(日)	奥大山古道を歩く (奥大山古道保存協議会主催)	大山古道を散策しながら日野川流域の自然や歴史を学習します。	江府町鏡ヶ成

○イベント開催日、内容は、変更される場合があります。

○イベントの詳細内容や参加申込み方法は、募集の際（概ね1ヶ月前）に案内します。

日野川の源流と流域を守る会

会員 大募集中!

当会の活動は会員の皆さんに
支えられています

「日野川を日本一美しい川」にするため、皆で日野川の源流と流域を守る会の活動に参加しましょう!

お申込み方法や会費などのお問い合わせなどについて、お気軽に下記事務局までご相談ください。Eメールやファクシミリは、いつでも受け付けております。なお、電話によるご相談は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで受け付けております。

日野川流域憲章

【前文】

私たちは悠久の時の流れの中で、多くの恵みをもたらしてくれた日野川、その流域のすばらしい自然・環境を守り、日野川の清流化に向けて活動します。

日野川はたくさんの動植物の生命を育み、たくさんの人たちの生活を支えてくれています。

また、日野川流域には伝統ある生活文化・芸術が育まれています。

私たちは日野川の歴史・自然を学び、よく理解して、より豊かできれいな日野川の流れを後世に残すために、みんなで力をあわせて活動します。

そのために、ここに「日野川流域憲章」をつくり、多くの人たちの参加・協力をよびかけます。

【日野川流域憲章(理念)】

- ・日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとのすばらしい共存に努めます。
- ・日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ・日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ・日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ・日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切に、継続的な地域の発展に努めます。
- ・日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

平成20年8月23日
日野川流域憲章制定実行委員会